

2021 年 6 月 22 日

各 位

持田製薬株式会社

**新規高純度 EPA 製剤「MND-2119」の
日本における製造販売承認申請のお知らせ**

持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：持田 直幸、以下「持田製薬」）は、高脂血症治療剤として開発を進めている MND-2119（一般名：イコサペント酸エチル）について、本日、厚生労働省に製造販売承認申請を行いましたのでお知らせします。

MND-2119 は、持田製薬が製造販売している「エパデール※」（一般名：イコサペント酸エチル）に製剤設計上の工夫を行い、消化管吸収の改善を期待して開発している、1 日 1 回投与の新規高純度 EPA 製剤です。

持田製薬は、「エパデール」に加えて MND-2119 を提供することにより、患者さんの QOL の向上に一層貢献できるよう努めてまいります。

以 上

※効能・効果は「閉塞性動脈硬化症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善」、「高脂血症」

<本件に関するお問い合わせ先>

持田製薬株式会社 経営企画部広報室（TEL. 03-3225-6303）